

KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ

「ロータリーのマジック」

R.I. 会長 ステファニー・A. アーテック

2024～
2025年度
テーマ

R.I.2720地区テーマ

「寛容な心でロータリーの未来、
そして若者の未来を考えよう」

R.I. 2720 地区 ガバナー

三村彰吾

熊本G.R.C.テーマ

「ロータリーに目的を持ち
人生を豊かにしよう」

熊本グリーンRC会長

宮部康弘



■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：宮部康弘 ■幹事：河島一夫 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1546 回

2024 - 2025 年度 第 21 回

令和 7 年 1 月 20 日

【例 会】

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

- ・「君が代」(第1週目)
- ・「友と語ろう」

来訪者紹介 (宮部康弘会長)

なし

友情の握手

会長挨拶 (宮部康弘会長)

小正月を過ぎておりますが、改めまして明けましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。早いもので1月も20日となりました。2月は逃げる、3月は去る、という比喩表現もあり、今年もあっという間に終わりそうだな、と感じております。私毎ですが、今年には三男が大学進学という事で、4月からは奥さんと二人きりか、犬でも飼うかな、などと複雑な想いもしております。

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓 話 予 定

- 1 / 27 第4回クラブ協議会
- 2 / 3 熊本グリーンローターアクト前期活動報告
- 2 / 10 田中 純司会員卓話
- 2 / 17 「創立36周年記念例会」卓話者未定

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

さて、いよいよ本日からトランプ政権がスタートします。既にバイデン政権の政策を大きく転換する大統領令への署名も示唆しています。不法移民対策、貿易関税、金融政策、仮想通貨規制緩和など強硬なアメリカファーストの姿勢で世界情勢がより不安定になりそうです。その中で我々ロータリアンにも直接関係しそうなのが DEI 政策の転換でしょう。バイデン政権では DEI を重視した政策を行っており、それが少なくとも私たちロータリーにも影響があったのでは、と推察できます。しかし、トランプ氏は多様性より能力重視という考え方があり、DEI 反対派です。それが今後どのような方向に向かうのかは注視していく必要があります。ちなみに今回大惨事になっているロサンゼルス山火事ですが、この被害拡大にたいしてもアメリカ国内では、地球温暖化によりこの地域の雨量が例年の10%しかなかった事、また人災であり、過剰な DEI 推進により個々の能力より、バランスを重視した人材採用により消防能力が落ちた、カルフォルニア州の消防トップはレズビアン女性だ、などの意

見が上がっているそうです。今回の被害を拡大した風はサンタ・アナ・ウィンドと呼ばれトラックを横倒しにする程の強風という事ですが、トランプ政権がこの強風のように世界を巻き込むのは勘弁してほしいものです。では、本日もよろしくお願いいたします。

幹事報告 (田中純司 元会長)

■報告事項 (その他のロータリー関係)
 会長エレクト研修セミナー (PETS: ペッツ)
 開催の御案内

日時:

1日目 令和7年3月8日 (土)
 13:00点鐘
 18:30~20:30懇親会

2日目 令和7年3月9日 (日)
 9:00開会~12:00閉会

セミナー会場: 大分市「ホルトホール大分」
 懇親会会場: ホテル日航大分 オアシスタワー
 5F「孔雀の間」
 出席義務者: 会長エレクト
 懇親会会費: 10,000円

<例会変更・取り止め>

●例会変更

[熊本東南 RC]
 2月5日 (水) の例会は、職場訪問例会のため、同日 12:00 より、玄宅寺 (旧: 水前寺) にて行います。

●例会取止め

[熊本東南 RC]
 ①1月29日 (水) の例会は、クラブ指定の休会日です。
 ②2月26日 (水) は、祝日週のため、休会します。
 [熊本中央 RC]

2月14日 (金) 及び28日 (金) の例会は休会します。サイン受付はありません。

慶事

🎉🎵🎂 1月お誕生日 🎂🎵🎉

- 志垣祥一郎 S20.1.24
- 荒木一之 S34.1.10
- 山下佳介 S42.1.10
- 田中慎二 S46.1.31
- 本田悟士 S56.1.10
- 宮部万里 .1.17



Happy Birthday, dear fellows!

出席報告 (クラブ管理運営 山口悦史 会員)

	会員総数	19名	出席率
1月20日	出席免除会員数	0名	31.58%
	計算上会員数	19名	
	出席会員数	6名	
12月23日	前回の出席会員数	18名	90.00%
	メイクアップ数	0名	
	修正出席会員数	18名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

スマイル (山下 佳介 会員)

●宮部康弘 君

「本日は少しさみしい例会になりますが、山下さんの卓話楽しみにしてきました。よろしくお願ひ致します。」

●河野景治 君、田中純司 君

「今日は出席者が少ないですね。山下会員卓話よろしくお願ひ致します。」

●田代 武 君

「今日の山下さんの卓話楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。」

●山口悦史 君

「今日は山下さんの会員卓話楽しみにしております。」

●山下佳介 君

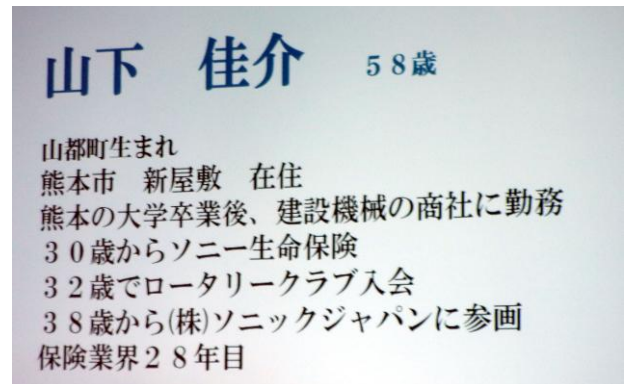
「誕生祝いありがとうございます。今日は久しぶりの卓話ですが、一生懸命お話ししますので宜しくお願いします。」

3. 例会プログラム

◆会員卓話 山下佳介会員



卓話者 山下佳介会員



山下佳介会員略歴

4. 閉会・点鐘

* 例会終了後、定例理事会開催

「ロータリーヴァイス」より

安全な水を世界に届けたい

秦野中ロータリークラブによるフィリピンでの水道施設支援プロジェクト : 椎野祐介 (秦野中RC会員)

私たち秦野中ロータリークラブが活動する神奈川県秦野市は、名水の里とも言われる山に囲まれた自然豊かな町です。潤沢で美味しい水があふれ、その恩恵を受けて今を生きています。こうした私たちだからこそ水の大切さを改めて認識でき、「安全な水を届けること」をミッションに掲げて活動しています。

クラブでは5年前、グローバル補助金を活用して、フィリピンのアウローラ州カダヤカン村で水道施設の敷設事業を実施しました。目的は、村人たちに安全で清潔な飲み水を供給し、生活の質を向上させることでした。清潔な水が得られれば、住民たちの健康状態が向上し、下痢や感染症といった水が原因の病気が減少して医療費の負担が軽減されます。生活の質が向上すれば、より良い教育や仕事の機会を得られる可能性も広がります。

その後も、クラブでは現地施設の運用状況を継続的にモニタリングし、地域の水供給状況に改善の余地がないか見守り続けてきました。

さらに判明した現地の課題

そんな中、隣接する村の住民たちから「私たちにも水を分けてほしい」という切実な要望が聞かれるようになりました。調査したところ、隣村では主に市からの供給水と井戸水に頼っているものの、どちらも衛生状態が非常に悪いことが分かりました。特に、井戸水は水質が不安定で、しばしば飲用に適さないことがあります。それが原因で毎月数人の住民が病気で亡くなっているという現状が判明しました。

これを受け、私たちは現地のロータリークラブに協力を要請し、さらなる調査を行いました。その結果、市の水道施設は老朽化が進んでおり、供給力が不十分であることも確認されました。多くの住民は井戸水に頼らざるを得ないものの、井戸を深く掘ることが難しいため、水質の悪化が避けられません。堅い岩盤が地下に広がっており、浸透した雨水や地下水が混ざること、飲み水としての安全性が著しく損なわれているのです。このような問題が続く限り、住民たちの健康被害は減少しないでしょう。

私たちはこの現状を深刻に受け止め、現地の人びとと協議を重ねた結果、既存の水道施設に新たな貯水タンクを増設することで、近隣の住民たちにも安全な水を供給できるという結論にいたりました。この新しいタンクは、既存施設の水を効率的に分配する役割を担うことで、隣村の住民約 800 人(約 200 世帯)に向けて安全な飲み水を届けることを可能にします。

プロジェクトを通して広がるロータリーの輪

今回のプロジェクトは、国際ロータリー第 2780 地区の地区補助金の支援を受けることで実現が可能となりました。また今回は私たちと同じ市内で活動する秦野名水ロータリークラブとの共同事業として進めることにしました。現地フィリピンで活動するクリエイティブバグユー・ロータリークラブとメロバグユー・ロータリークラブにもサポートに入っただき、グローバルに活動するロータリーならではの国際的事業となります。さらに、現地の水道施設管理を行っている KSDA(カダヤカン水道開発組合)も加わり、地域の人びとが安心して生活できる環境を整えることを目指して、役割を分担し、連携していきます。

